

【日本総研主催フォーラム】

日本の成長戦略に資する、グローバルな事業のデザインと動的知的財産の流通

開催趣旨

■開催の背景

日本の製造業の成長戦略の絵が未だに見えません。その大きな要因は三つあると考えます。

1. 時間軸の短い技術の開発：短期的な業績を追うあまり、見えている顧客の要求スペックを満たす技術の開発に集中しすぎている
2. 視野の狭さと解釈：グローバルに産業構造の変革を捉え、技術で産業構造を変革する視野の広さが求められているにもかかわらず、製品と技術のマッチングの範囲でとどまっている
3. 経営資源の限界：中堅企業・中小企業・ベンチャーは、ヒト、カネ、情報の観点から自前主義で出来ることに限界がある

■趣旨

日本総研は、「ものづくり日本」「技術立国日本」の復権を目指すべく、同じ志を持つ方々をお招きして、日本の技術を募集・編集して、海外市場に提案し、流通させる新たな仕組みを実践していきたいと考えます。

- 1) 海外諸国の経済と産業の動向を把握する：日本の技術から発想するのではなく、主に途上国を始めとして海外諸国の経済と産業動向を包括的に調査しデータベース化する
- 2) 解釈によって事業をデザインする：知的財産と市場の単なるマッチングを図るのではなく、蓄積した情報を解釈した上で、日本企業がどのような事業を仕掛けるべきかをデザインする
- 3) ヒトと技術を合わせて知的財産と位置づける：知的財産を特許や製品など目に見える静的な技術と捉えるのではなく、技術の開発に創意工夫をしている技術者を含めた動的な技術として認識し、評価する

今回、この取組みを旗揚げするにあたって、日本の製造業の成長戦略を担うマネジメントの方々と考える場を設けました。我々の趣旨にご賛同いただける方々に幅広くお集まりいただきたく存じます。

日 時	2010年1月28日（木）13:30～17:30
会 場	㈱日本総合研究所101 会議室
対 象	・メーカーの経営者、経営企画・M&A部門・新規事業開発部門・研究開発部門のマネジメント ・公的産業開発機関、公的研究開発機関のマネジメント ・投融資機関のマネジメント
定 員	先着100名迄
受講料	お一人様3,150円（消費税込）
主 催	株式会社日本総合研究所
協 賛	早稲田大学 大学院創造理工学研究科 経営デザイン専攻（2010年 4月創設・開講） ／創造理工学部 知財・産業社会政策領域

プログラム（案）

事前の通知なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください

13:30-13:40 はじめに 日本発事業創造を目指して

株式会社日本総合研究所 代表ディレクタ 木下 輝彦

13:40-14:30 価値創造産業の経営デザイン

早稲田大学 創造理工学部 学部長 山川 宏氏

同大学院 経営デザイン専攻／知財・産業社会政策領域 教授 森 康晃氏

理工的な素養と手法をもとに経済社会に生じる問題の解決方法を探るといふ、全国的にも希有な文理融合型の学際的組織である創造理工学部の取組みを紹介し、人間・社会・環境を常に視野に入れた高度な国際的技術者や研究者の養成を述べる。

14:30-15:20 産業革新＝オープンイノベーションの推進と次世代の国富を担う産業の創出

株式会社産業革新機構 マネージングディレクター 佐藤 太郎氏

日本国内の様々な組織に分散する優れた経営資源（技術、人材、事業等）を既存の枠組みを超えて集約・再編する革新的事業の実現と環境エネルギーやバイオ分野などで次世代を担う産業のプラットフォームを構築する取組みを紹介する。

15:30-16:30 東アジアにおける日本の産業の成長のための技術経営

参議院議員 早稲田大学客員教授 藤末 健三氏

新たな有望ベンチャーや新規事業を次々と生み出し新たな市場を開拓していく経済構造への変革に向けた「世界に通ずる日本企業が生まれる環境作り」への想いと取り組みに言及した上で、東アジアにおける日本の産業の成長に必要な技術経営のあり方を述べる。

16:30-17:00 産業と技術を結ぶ研究開発テーマの創造

株式会社日本総合研究所 技術価値創造戦略グループ ディレクタ 時吉 康範

日本の製造業の成長に資する研究開発テーマが小粒化している要因を掘り下げ、次世代の柱となりうる研究開発テーマの創造のあるべき姿を示した上で、「動的知的財産の評価・流通の仕組み」を解説・提案する。

17:00-17:30 海外諸国の経済・産業動向の解釈による事業デザイン

株式会社日本総合研究所 戦略マネジメントグループ ディレクタ 山田 英司

グローバルに企業が勝ち抜くためには、各国の成り立ちや成長サイクルの状況を理解し、各国にあわせた事業のデザインが求められる。ハイエンドの技術を押し付けることなく、技術の集約とインフラ作りを複合化した価値創造のあり方を述べる。

申込要領

- ①弊社ホームページの所定フォームからお申しいただくか、受講申込書をFAXにてお送りください。後日、受講者様宛に受講票および請求書を郵送致します。尚、1週間経過しても請求書がお手元に届かない場合は、下記申込照会担当までご連絡下さいますようお願い致します。
- ②受講料金は必ずセミナー開催当日までにお振込みいただきますようお願い申し上げます（振込手数料は貴社負担にてお願い致します）。当日現金によるお支払いはお受けできません。原則として、領収書の発行は致しかねますのでご了承ください。
- ③お申込後の取消し・受講料の払い戻しはお受けできません。お申込者のご都合がつかない場合は、代理の方のご出席をお願い致します。
- ④セミナー当日は受講証をご持参のうえ、受付にてご提示下さい。
- ⑤セミナー会場においては、ビデオ・カセット・ICレコーダー・MD等による撮影や録音は固くお断りします。

受講料(含資料代・消費税)	申込照会先	受講料お振込先
一名様につき 3,150円 (本体価格3,000円)	(株)日本総合研究所 総合研究部門 TEL 03-3288-5359 内容照会：松永 申込照会：井上	三井住友銀行 青山支店 普通預金 No.557391 株式会社 日本総合研究所 カネホソウケンゴウ ケンキョウ